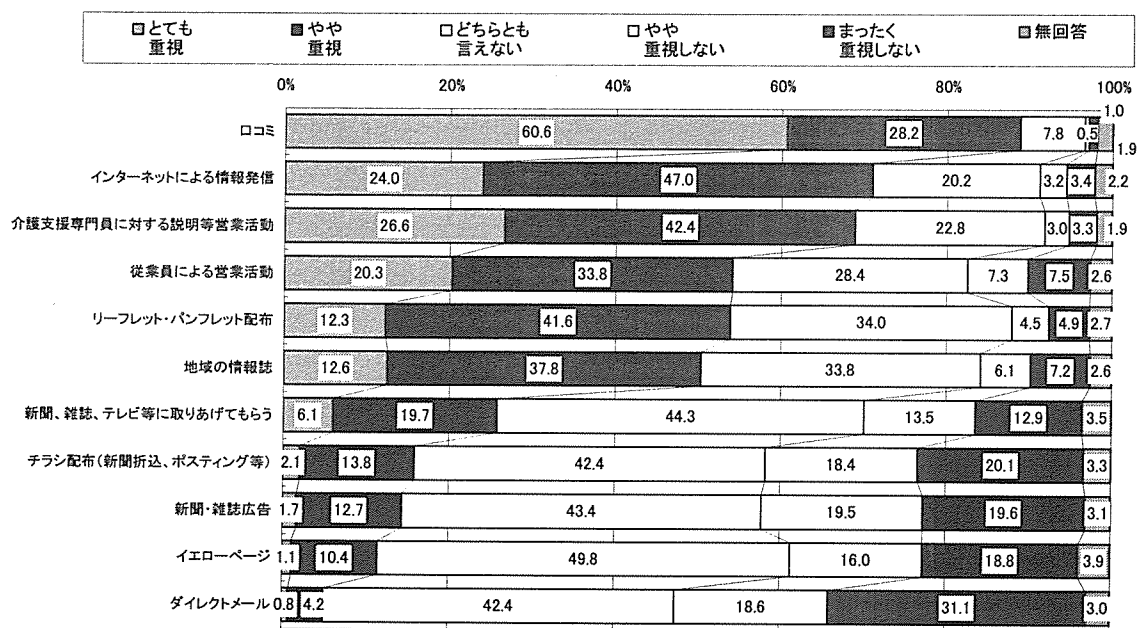


(7) 今後のプロモーションについて

今後重視したいプロモーション手段については、「口コミ」を重視すると答えた事業者が88.8%（とても重視60.6%、やや重視28.2%）と最も多くなっている。次いで「インターネットによる情報発信」の71.0%（とても重視24.0%、やや重視47.0%）、「介護支援専門員に対する説明等営業活動」の69.0%（とても重視26.6%、やや重視42.4%）の順となっている。

問7. 今後重視したいプロモーション(宣伝)手段 n=876



■ 【Q7-1】 口コミ <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	531	247	68	4	9	17
構成比率(%)	100.0	60.6	28.2	7.8	0.5	1.0	1.9

■ 【Q7-2】 テラシ（新聞折込、ポスティング等） <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	18	121	371	161	176	29
構成比率(%)	100.0	2.1	13.8	42.4	18.4	20.1	3.3

■ 【Q7-3】 新聞・雑誌広告 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	15	111	380	171	172	27
構成比率(%)	100.0	1.7	12.7	43.4	19.5	19.6	3.1

■ 【Q7-4】 インターネットによる情報発信 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	210	412	177	28	30	19
構成比率(%)	100.0	24.0	47.0	20.2	3.2	3.4	2.2

■ 【Q7-5】 地域の情報誌 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	110	331	296	53	63	23
構成比率(%)	100.0	12.6	37.8	33.8	6.1	7.2	2.6

■ 【Q7-6】 介護支援専門員に対する説明等営業活動 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	233	371	200	26	29	17
構成比率(%)	100.0	26.6	42.4	22.8	3.0	3.3	1.9

■ 【Q7-7】 新聞、雑誌、テレビなどに取りあげてもらおう <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	53	173	388	118	113	31
構成比率(%)	100.0	6.1	19.7	44.3	13.5	12.9	3.5

■ 【Q7-8】 リーフレット・パンフレット配布 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	108	364	298	39	43	24
構成比率(%)	100.0	12.3	41.6	34.0	4.5	4.9	2.7

■ 【Q7-9】 ダイレクトメール <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	7	37	371	163	272	26
構成比率(%)	100.0	0.8	4.2	42.4	18.6	31.1	3.0

■ 【Q7-10】 従業員による営業活動 <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	178	296	249	64	66	23
構成比率(%)	100.0	20.3	33.8	28.4	7.3	7.5	2.6

■ 【Q7-11】 イエローページ <SA>

	全体	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
調査数	876	10	91	436	140	165	34
構成比率(%)	100.0	1.1	10.4	49.8	16.0	18.8	3.9

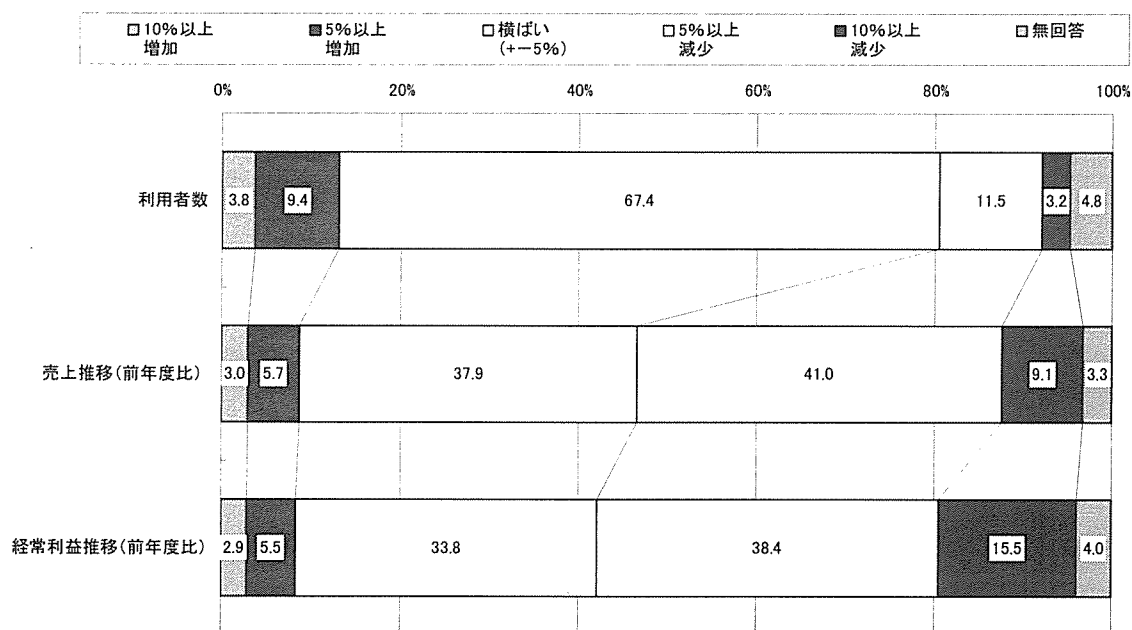
(8) 現在の経営状況について

平成17年9月以前から平成18年9月以降の経営状況について、利用者数の推移、売上推移、経常利益推移をみると、まず利用者数については、「10%以上増加」が3.8%、「5%以上増加」が9.4%、「横ばい」が67.4%で、これらをあわせると80.6%と、8割以上の事業所で利用者数が横ばいもしくは増加していることがわかる。

売上推移(前年度比)については、「10%以上増加」が3.0%、「5%以上増加」が5.7%、「横ばい」が37.9%で、これらをあわせると46.6%と、半数近くの事業所で売上が横ばいもしくは増加していることがわかる。

経常利益推移(前年度比)については、「10%以上増加」が2.9%、「5%以上増加」が5.5%、「横ばい」が33.8%で、これらをあわせると42.2%と、4割以上の事業所で売上が横ばいもしくは増加していることがわかる。

問8. 平成17年9月以前と平成18年9月以降の経営状況 n=876



■【Q8-1】利用者数 <SA>

	全体	10%以上増加	5%以上増加	横ばい (+-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
調査数	876	33	82	590	101	28	42
構成比率(%)	100.0	3.8	9.4	67.4	11.5	3.2	4.8

■【Q8-3】売上推移(前年度比) <SA>

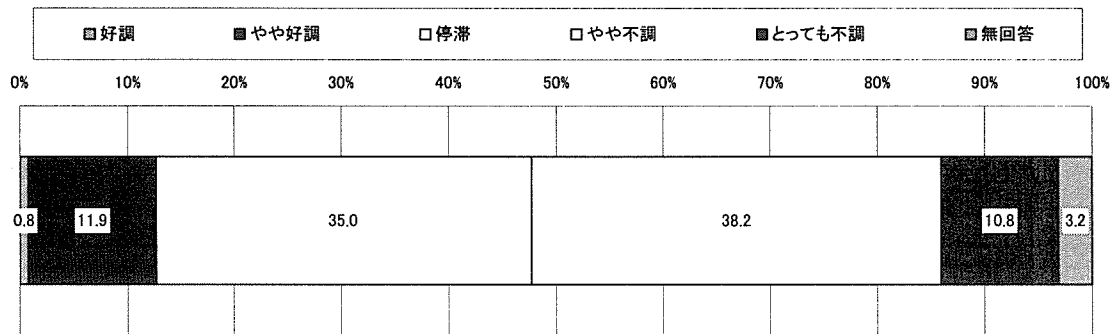
	全体	10%以上増加	5%以上増加	横ばい (+-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
調査数	876	26	50	332	359	80	29
構成比率(%)	100.0	3.0	5.7	37.9	41.0	9.1	3.3

■【Q8-4】経常利益推移(前年度比) <SA>

	全体	10%以上増加	5%以上増加	横ばい (+-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
調査数	876	25	48	296	336	136	35
構成比率(%)	100.0	2.9	5.5	33.8	38.4	15.5	4.0

経営状況については、「とても不調」と答えた事業者が10.8%、「やや不調」(38.2%)とあわせると49.0%と、ほぼ半数近くが不調と答えている。

問8-2. 経営状況 n=876

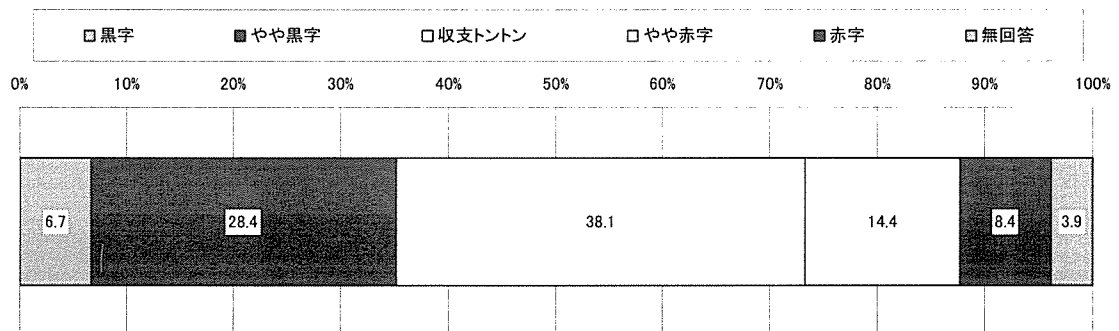


■【Q8-2】経営状況 <SA>

	全体	好調	やや好調	停滞	やや不調	とても不調	無回答
調査数	876	7	104	307	335	95	28
構成比率(%)	100.0	0.8	11.9	35.0	38.2	10.8	3.2

経常利益(直近決算時)については、「黒字」と答えた事業者が6.7%、「やや黒字」(28.4%)とあわせると35.1%と3分の1以上が黒字となっている。

問8-5. 経常利益(直近決算時) n=876



■【Q8-5】経常利益(直近決算時) <SA>

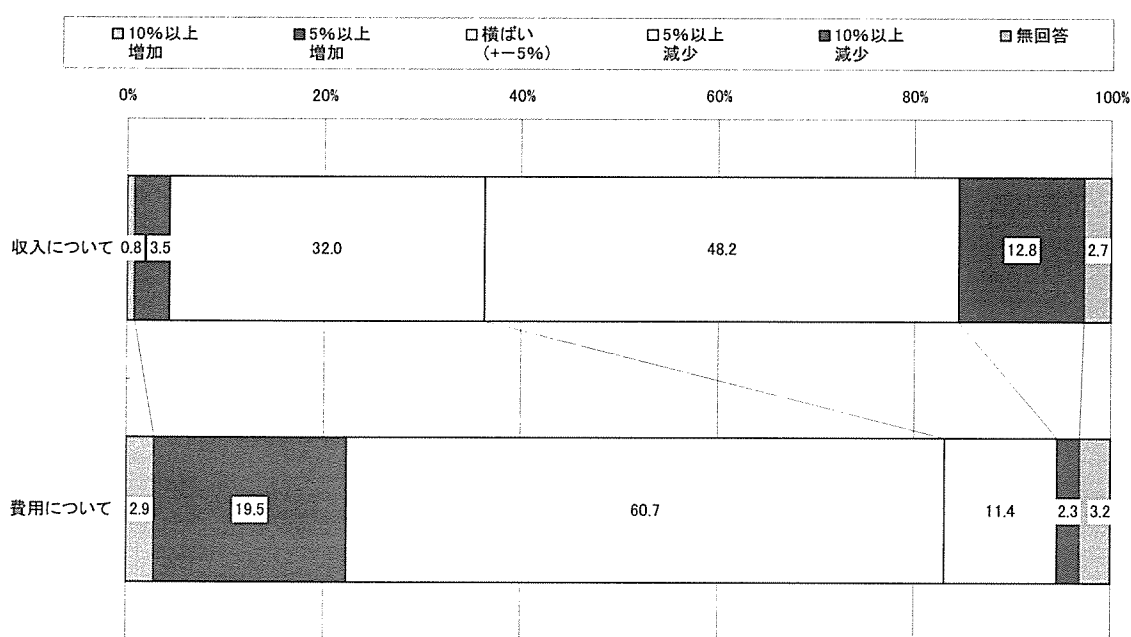
	全体	黒字	やや黒字	収支トントン	やや赤字	赤字	無回答
調査数	876	59	249	334	126	74	34
構成比率(%)	100.0	6.7	28.4	38.1	14.4	8.4	3.9

(9) 介護保険法改正・介護報酬改定の影響について

介護保険法改正・介護報酬改定の影響をみると、収入については、「10%以上減少」と答えた事業者が12.8%、「5%以上減少」(48.2%)とあわせると61.0%と、介護保険法改正・介護報酬改定の影響で5%以上の収入減となった事業所が6割以上にのぼる。

費用については、「10%以上増加」と答えた事業者が2.9%、「5%以上増加」(19.5%)とあわせると22.4%と、介護保険法改正・介護報酬改定の影響で5%以上の費用増となった事業所が2割以上にのぼる。

問9. 介護保険法改正・介護報酬改定の影響 n=876



■ 【Q9-1】 収入について <SA>

	全体	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
調査数	876	7	31	280	422	112	24
構成比率(%)	100.0	0.8	3.5	32.0	48.2	12.8	2.7

■ 【Q9-2】 費用について <SA>

	全体	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
調査数	876	25	171	532	100	20	28
構成比率(%)	100.0	2.9	19.5	60.7	11.4	2.3	3.2

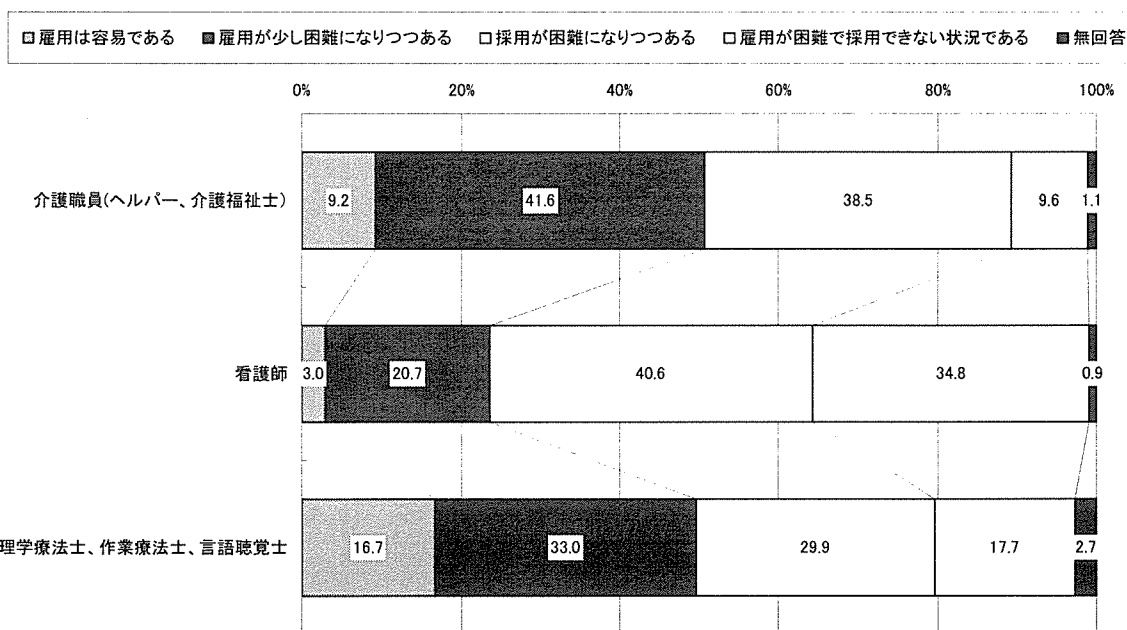
(10) 施設の求人・雇用実態について

介護職員（ヘルパー、介護福祉士）の雇用状況については、「雇用が少し困難になりつつある」と答えた事業者の割合が41.6%と多く、次いで「採用が困難になりつつある」と答えた事業者の割合が38.5%であった。

看護師の雇用状況については、「採用が困難になりつつある」と答えた事業者の割合が40.6%と多く、次いで「雇用が困難で採用できない状況である」と答えた事業者の割合が34.8%であった。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の雇用状況については、「雇用が少し困難になりつつある」と答えた事業者の割合が33.0%と多く、次いで「採用が困難になりつつある」と答えた事業者の割合が29.9%であった。

問10. 介護職員、看護師、リハビリテーション職の雇用状況 n=876



■ 【Q10-1】 介護職員（ヘルパー、介護福祉士）の雇用状況<SA>

	全体	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
調査数	876	81	364	337	84	10
構成比率(%)	100.0	9.2	41.6	38.5	9.6	1.1

■ 【Q10-2】 看護師の雇用状況<SA>

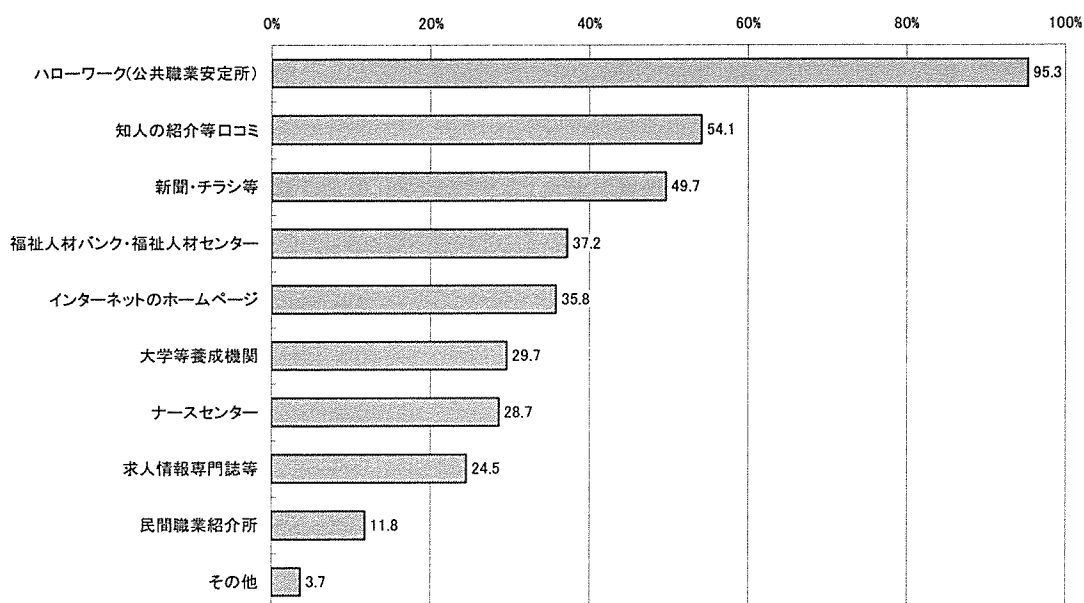
	全体	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
調査数	876	26	181	356	305	8
構成比率(%)	100.0	3.0	20.7	40.6	34.8	0.9

■ 【Q10-4】 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の雇用状況<SA>

	全体	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
調査数	876	146	289	262	155	24
構成比率(%)	100.0	16.7	33.0	29.9	17.7	2.7

介護職、看護職の求人方法については、「ハローワーク」と答えた事業者の割合が95.3%、と最も多く、以下「知人の紹介等口コミ」(54.1%)、「新聞・チラシ等」(49.7%)の順となっている。

問10-3. 介護職、看護職の求人方法 n=876

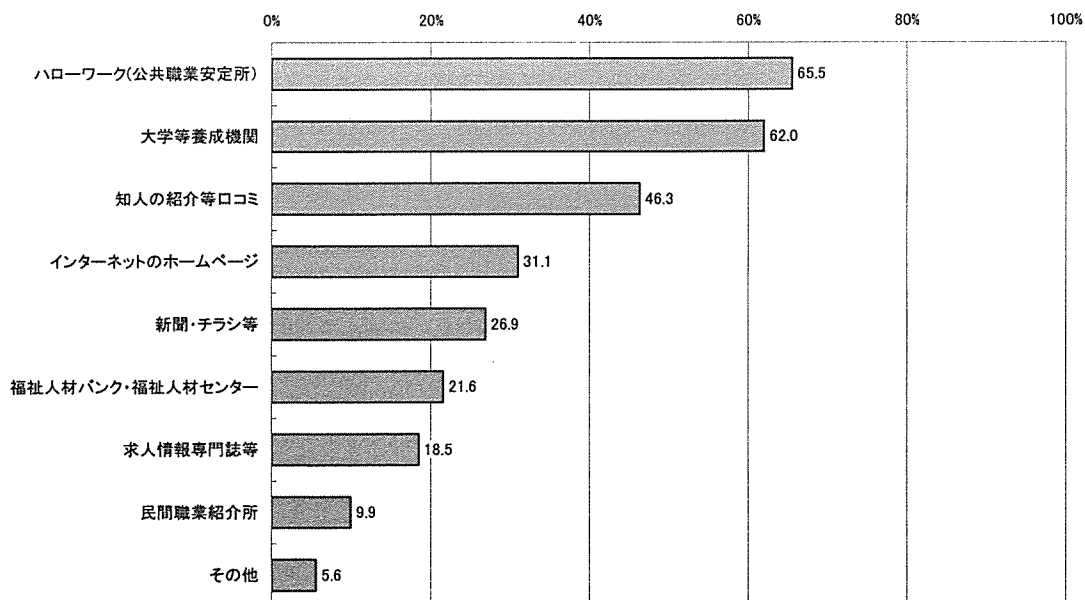


■【Q10-3】 介護職、看護職の求人方法(MA)

	全体	ハローワーク (公共職業安定所)	福祉人材バンク・福祉人材センター	大学等養成機関	求人情報専門誌等	インターネットのホームページ	民間職業紹介所	新聞・チラシ等	知人の紹介等口コミ	ナースセンター	その他	無回答
調査数	876	835	326	260	215	314	103	435	474	251	32	3
構成比率(%)	100.0	95.3	37.2	29.7	24.5	35.8	11.8	49.7	54.1	28.7	3.7	0.3

リハビリテーション職の求人方法については、「ハローワーク」が65.5%と最も多く、以下、「大学等養成機関」(62.0%)、「知人の紹介等口コミ」(46.3%)の順となっている。

問10-5. リハビリテーション職の求人方法 n=876

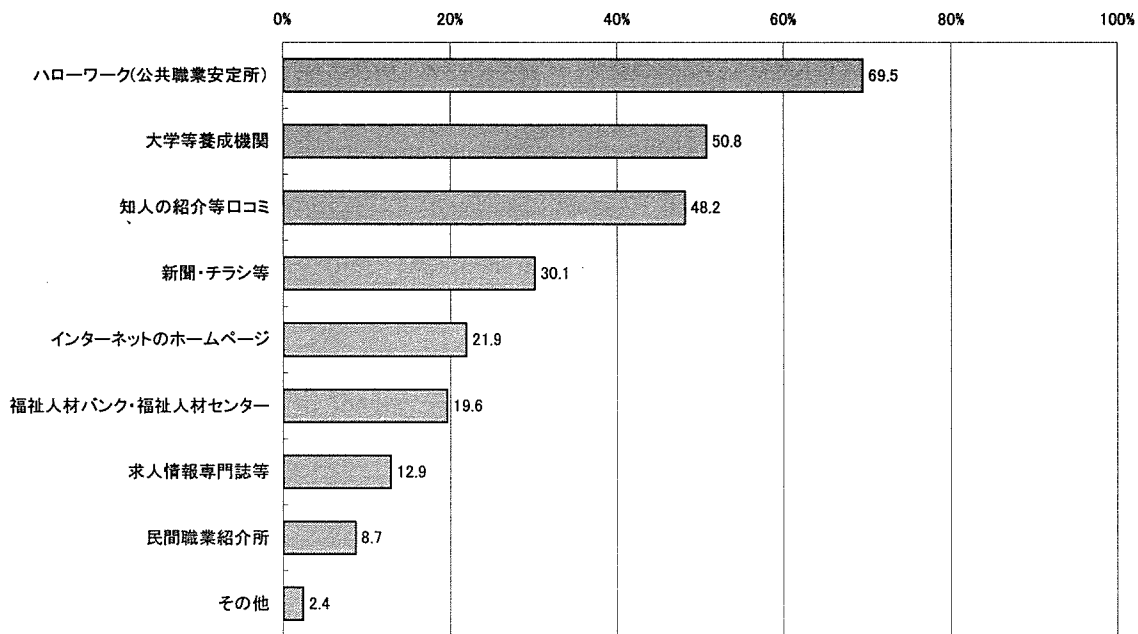


■【Q10-5】 リハビリテーション職の求人方法(MA)

	全体	ハローワーク (公共職業安定所)	福祉人材バンク・福祉人材センター	大学等養成機関	求人情報専門誌等	インターネットのホームページ	民間職業紹介所	新聞・チラシ等	知人の紹介等口コミ	その他	無回答
調査数	876	574	189	543	162	272	87	236	406	49	10
構成比率(%)	100.0	65.5	21.6	62.0	18.5	31.1	9.9	26.9	46.3	5.6	1.1

特に効果的だと思われる求人方法については、「ハローワーク」(69.5%)、「大学等養成機関」(50.8%)、「知人の紹介等口コミ」(48.2%)の順であった。

問10-6. 特に効果的だと思われる求人方法(3つ) n=876

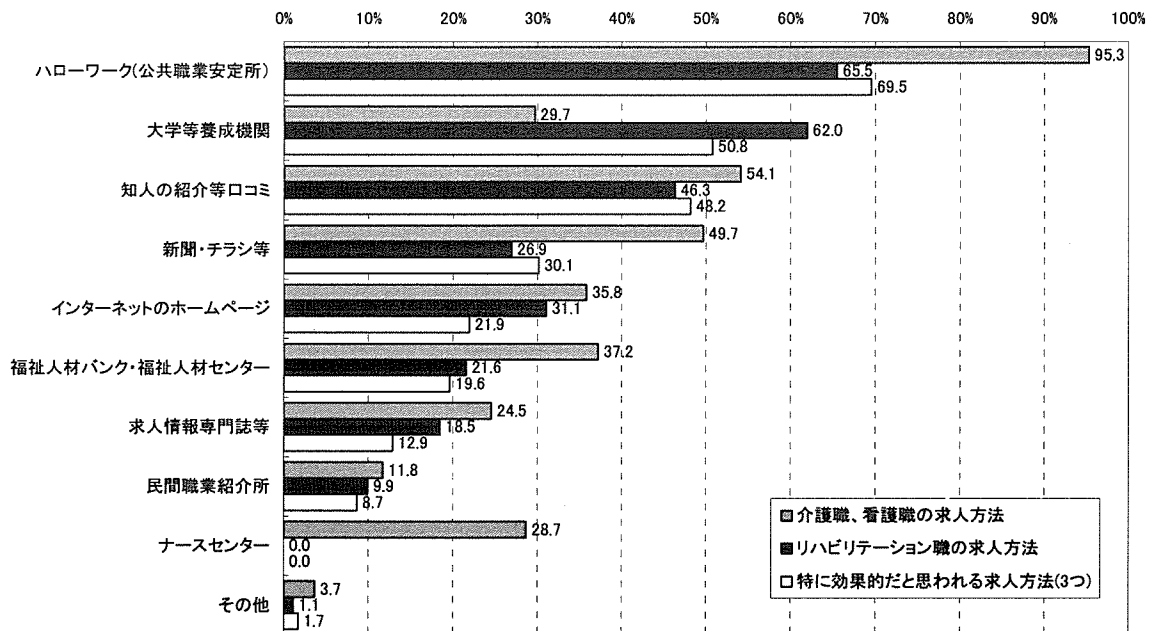


■【Q10-6】特に効果的だと思われる求人方法(3つ)<MA>

	全体	ハローワーク (公共職業安定所)	福祉人材バンク・福祉人材センター	大学等養成機関	求人情報専門誌等	インターネットのホームページ	民間職業紹介所	新聞・チラシ等	知人の紹介等口コミ	その他	無回答
調査数	876	609	172	445	113	192	76	264	422	21	15
構成比率(%)	100.0	69.5	19.6	50.8	12.9	21.9	8.7	30.1	48.2	2.4	1.7

なお、職種別求人方法、効果的と思われる求人方法を比較すると、介護職、看護職は「ハローワーク」と「口コミ」、リハビリテーション職は「ハローワーク」と「大学等養成機関」を多く活用していることがわかる。

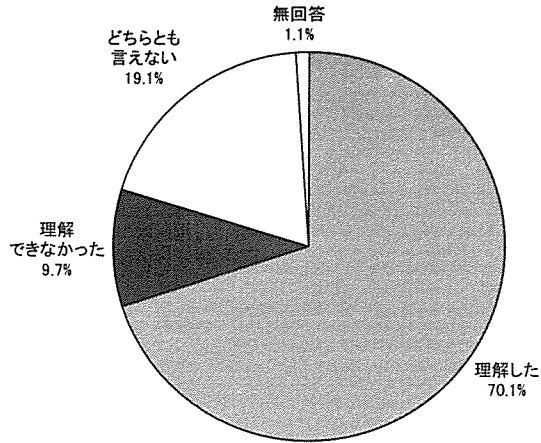
問10. 求人方法について n=876



(11) 介護サービス情報の公表制度について

Q11-1 事業者自らが、利用者への情報を公表する制度の趣旨の理解度については、「理解した」と答えた事業者の割合が 70.1%であった。一方、「理解できなかった」と答えた事業者の割合は 9.7%であった。

問11-1. 事業者自らが、利用者への情報を公表する制度の趣旨の理解度 n=876

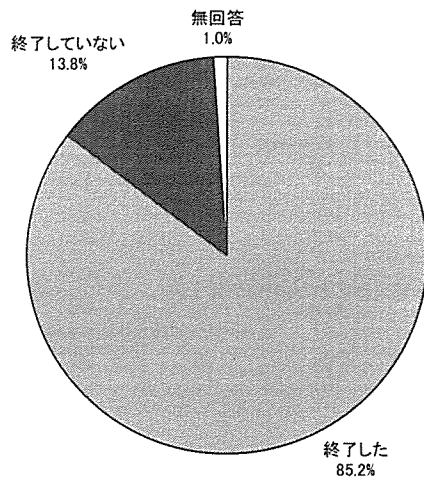


Q1

■ 【Q11-2】 介護サービス情報の公表制度の訪問調査は終了したか<SA>

	全体	終了した	終了していない	無回答
調査数	876	746	121	9
構成比率(%)	100.0	85.2	13.8	1.0

問11-2. 介護サービス情報の公表制度の訪問調査は終了したか n=876



■ 【Q11-1】 事業者自らが、利用者への情報を公表する制度の趣旨の理解度<SA>

	全体	理解した	理解できなかった	どちらとも言えない	無回答
調査数	876	614	85	167	10
構成比率(%)	100.0	70.1	9.7	19.1	1.1

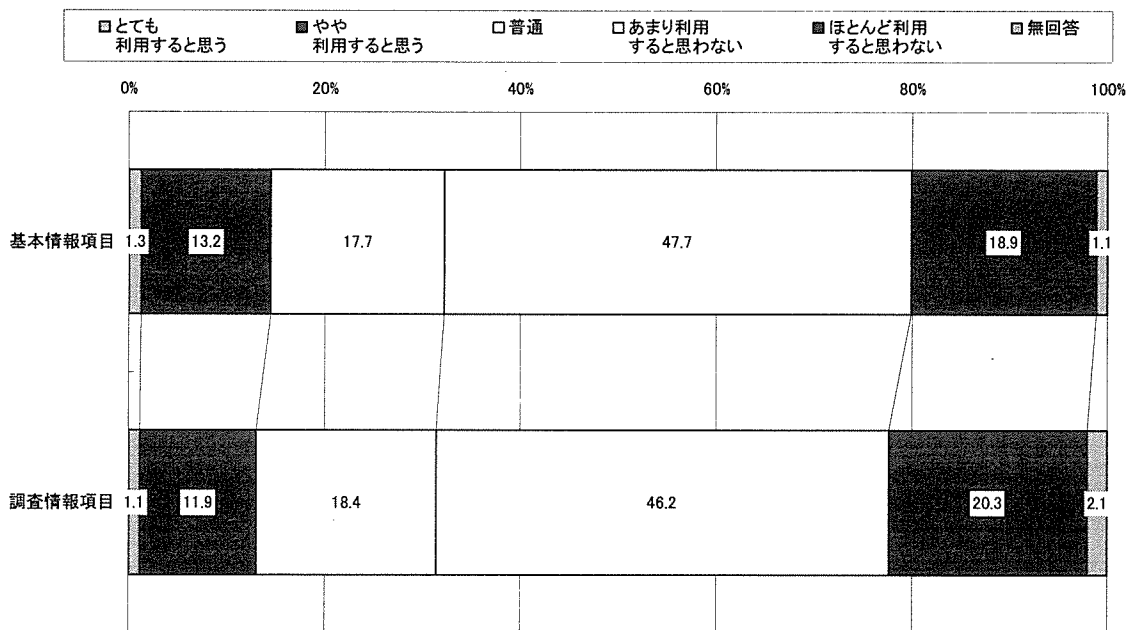
1-2 介護サービス情報の公表制度の訪問調査は終了したかという質問については、「終了した」と答えた事業者の割合が 85.2%であった。一方、「終了していない」と答えた事業者の割合は 13.8%であった。

基本情報項目の利用意向については、「ほとんど利用すると思わない」事業者が 18.9%、「あまり利用すると思わない」(47.7%) とあわせると 66.6%と、利用すると思わない事

業者が約3分の2を占めた。

調査情報項目の利用意向についても、「ほとんど利用すると思わない」事業者が20.3%、「あまり利用すると思わない」(46.2%)とあわせると66.5%と、利用すると思わない事業者が約3分の2を占めた。

問11. サービスの選択に利用者が基本情報項目・調査情報項目を利用すると思うか n=876



■【Q11-3】基本情報項目の利用予想<SA>

	全体	ととも 利用すると思う	やや 利用すると思う	普通	あまり利用 すると思わない	ほとんど利用 すると思わない	無回答
調査数	876	11	116	155	418	166	10
構成比率(%)	100.0	1.3	13.2	17.7	47.7	18.9	1.1

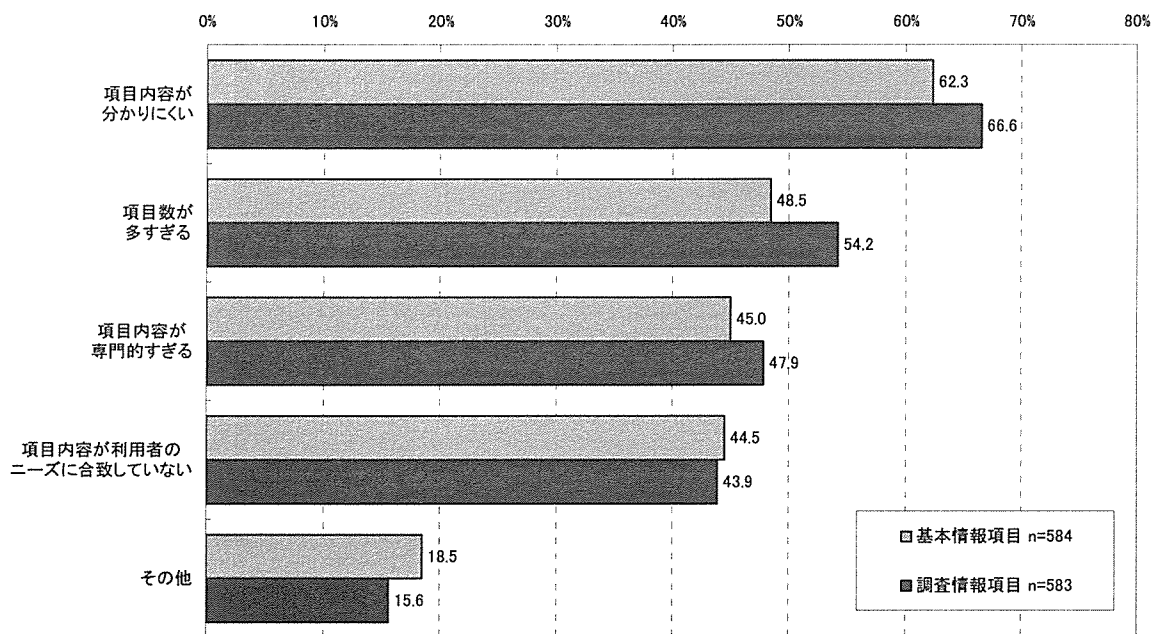
■【Q11-4】調査情報項目の利用予想<SA>

	全体	ととも 利用すると思う	やや 利用すると思う	普通	あまり利用する と思わない	ほとんど利用する と思わない	無回答
調査数	876	10	104	161	405	178	18
構成比率(%)	100.0	1.1	11.9	18.4	46.2	20.3	2.1

Q11-3 および 11-4 で基本情報項目・調査情報項目を「あまり利用すると思わない」、「ほとんど利用すると思わない」と回答した人の非利用理由をそれぞれみると、基本情報項目においては、「項目内容が分かりにくい」と答えた事業者の割合が最も多く 62.3%、2番目に「項目数が多すぎる」と答えた事業者の割合が多く 48.5%、3番目に「項目内容が専門的すぎる」と答えた事業者の割合が多く 45.0%であった。

調査情報項目では、「項目内容が分かりにくい」と答えた事業者の割合が最も多く 66.6%、2番目に「項目数が多すぎる」と答えた事業者の割合が多く 54.2%、3番目に「項目内容が専門的すぎる」と答えた事業者の割合が多く 47.9%であった。

問11. 基本情報項目・調査情報項目の非利用理由



■【Q11-3-1】【4、5に回答した方】その理由<MA> 【非該当：207件 を除く】

	全体	項目数が多すぎる	項目内容が専門的すぎる	項目内容が分かりにくい	項目内容が利用者のニーズに合致していない	その他	無回答
調査数	584	283	263	364	260	108	2
構成比率(%)	100.0	48.5	45.0	62.3	44.5	18.5	0.3

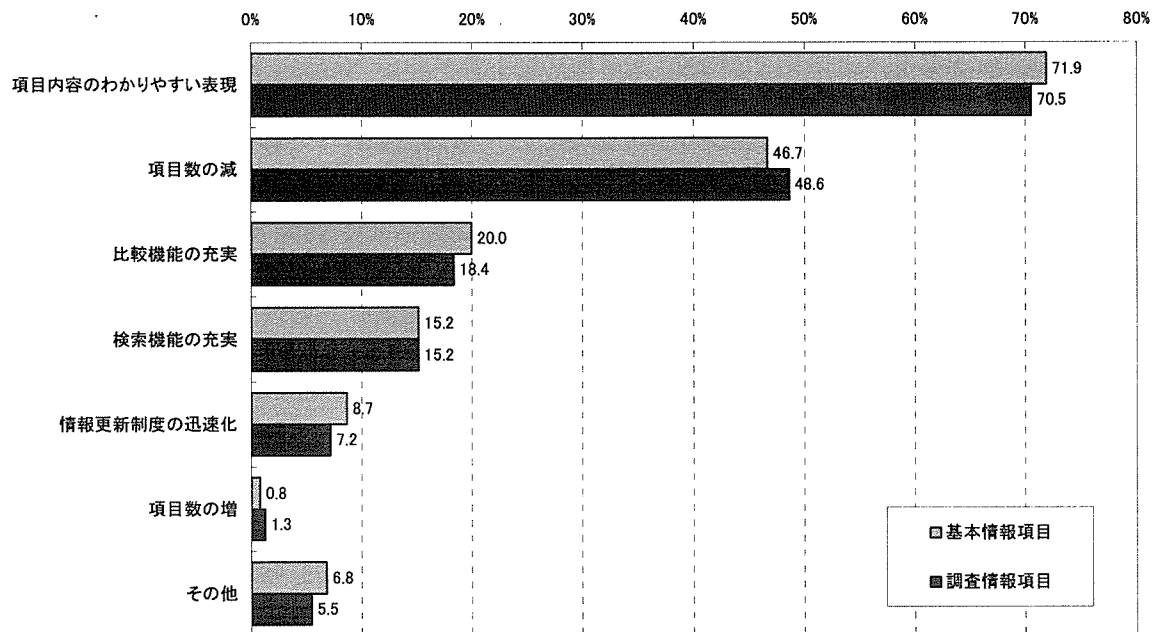
■【Q11-4-1】【4、5に回答の方】その理由<MA> 【非該当：218件 を除く】

	全体	項目数が多すぎる	項目内容が専門的すぎる	項目内容が分かりにくい	項目内容が利用者のニーズに合致していない	その他	無回答
調査数	583	316	279	388	256	91	4
構成比率(%)	100.0	54.2	47.9	66.6	43.9	15.6	0.7

基本情報項目および調査情報項目の改善希望点をみると、基本情報項目の改善希望点については、「項目内容のわかりやすい表現」と答えた事業者の割合が最も多く 71.9%、次いで「項目数の減」と答えた事業者の割合が多く 46.7%であった。

調査情報項目の改善希望点については、「項目内容のわかりやすい表現」と答えた事業者の割合が最も多く 70.5%、次いで「項目数の減」と答えた事業者の割合が多く 48.6%であった。

問11. 基本情報項目・調査情報項目の改善希望点 n=876



■ 【Q11-3-3】 基本情報項目の改善希望点<MA>

	全 体	項目数の減	項目数の増	項目内容のわかりやすい表現	検索機能の充実	比較機能の充実	情報更新制度の迅速化	その他	無回答
調査数	876	409	7	630	133	175	76	60	64
構成比率(%)	100.0	46.7	0.8	71.9	15.2	20.0	8.7	6.8	7.3

■ 【Q11-4-3】 基本情報項目の改善希望点<MA>

	全 体	項目数の減	項目数の増	項目内容のわかりやすい表現	検索機能の充実	比較機能の充実	情報更新制度の迅速化	その他	無回答
調査数	876	426	11	618	133	161	63	48	87
構成比率(%)	100.0	48.6	1.3	70.5	15.2	18.4	7.2	5.5	9.9

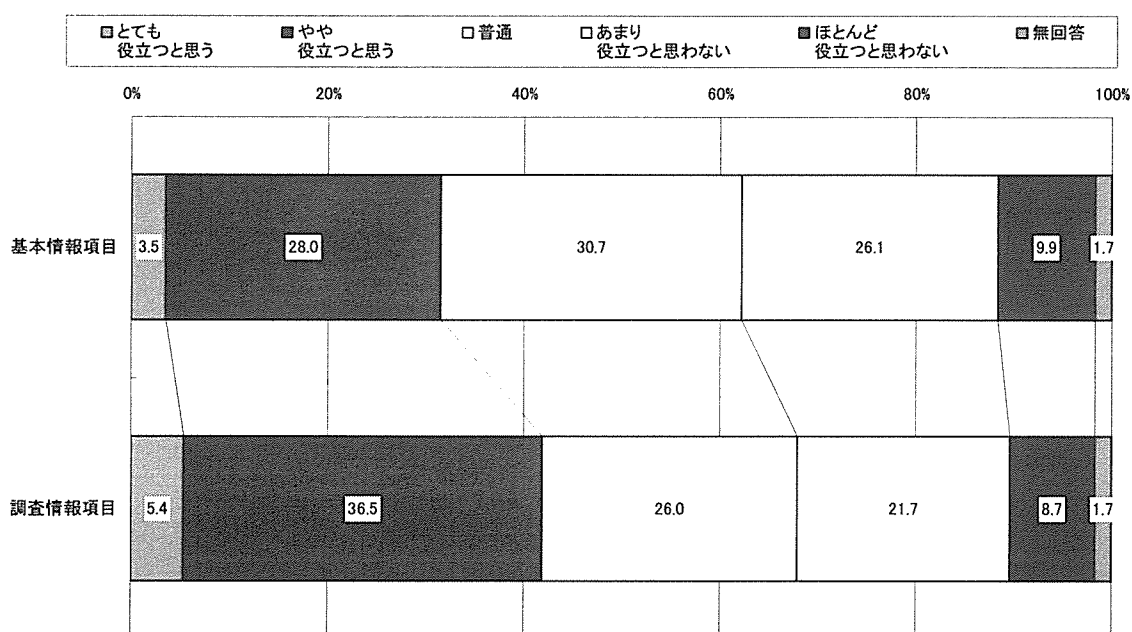
基本情報項目が介護サービスの質の向上に役立つかについては、「役立つと思わない」と答えた事業者の割合が36.0%（「あまり役立つと思わない」26.1%、「ほとんど役立つと思わない」9.9%）であり、役立つと思うと答えた事業者の割合を上回った。

「役立つと思う」と答えた事業者の割合は、31.5%であった。（「とても役立つと思う」3.5%、「やや役立つと思う」28.0%）

調査情報項目が介護サービスの質の向上に役立つかについては、「役立つと思う」と答えた事業者の割合が41.9%（「とても役立つと思う」5.4%、「やや役立つと思う」36.5%）であり、役立つと思わないと答えた事業者の割合を上回った。

「役立つと思わない」と答えた事業者の割合は、30.4%であった。（「あまり役立つと思わない」21.7%、「ほとんど役立つと思わない」8.7%）

問11. 基本情報項目・調査情報項目の役立ち度 n=876



■ 【Q11-5】 基本情報項目は、介護サービスの質の向上に役立つか<SA>

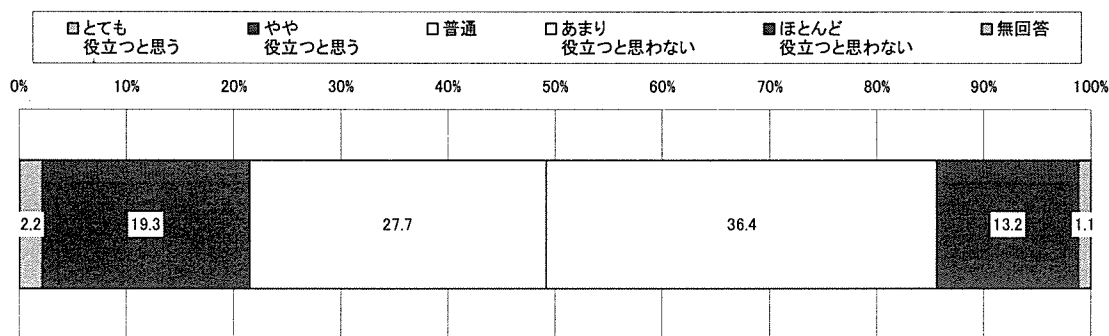
	全体	とても役立つと思う	やや役立つと思う	普通	あまり役立つと思わない	ほとんど役立つと思わない	無回答
調査数	876	31	245	269	229	87	15
構成比率(%)	100.0	3.5	28.0	30.7	26.1	9.9	1.7

■ 【Q11-6】 調査情報項目は、介護サービスの質の向上に役立つか<SA>

	全体	とても役立つと思う	やや役立つと思う	普通	あまり役立つと思わない	ほとんど役立つと思わない	無回答
調査数	876	47	320	228	190	76	15
構成比率(%)	100.0	5.4	36.5	26.0	21.7	8.7	1.7

介護サービス情報の公表制度が利用者の選択支援に役立つかについては、「役立つと思う」と答えた事業者の割合は、21.5%であった。（「とても役立つと思う」2.2%、「やや役立つと思う」19.3%）。一方、「役立つと思わない」と答えた事業者の割合が 49.6%（「あまり役立つと思わない」36.4%、「ほとんど役立つと思わない」13.2%）であり、役立つと思うと答えた事業者の割合を上回った。

問11-7. 介護サービス情報の公表制度は、利用者の選択支援に役立つと思うか n=876



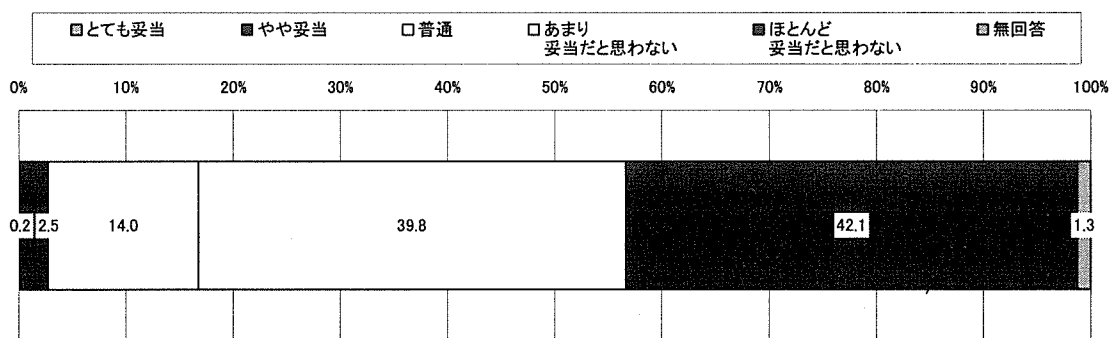
■【Q11-7】介護サービス情報の公表制度は、利用者の選択支援に役立つか<SA>

	全体	とても役立つと思う	やや役立つと思う	普通	あまり役立つと思わない	ほとんど役立つと思わない	無回答
調査数	876	19	169	243	319	116	10
構成比率(%)	100.0	2.2	19.3	27.7	36.4	13.2	1.1

介護サービス情報の公表制度に伴う費用が妥当かについては、「妥当だと思わない」と答えた業者の割合が 81.9%（「あまり妥当だと思わない」39.8%、「ほとんど妥当だと思わない」42.1%）であり、妥当だと答えた事業者の割合を上回った。

妥当だと答えた事業者の割合は 2.7%であった。（「とても妥当」0.2%、「やや妥当」2.5%）

問11-8. 介護サービス情報の公表制度に伴う費用は妥当か n=876

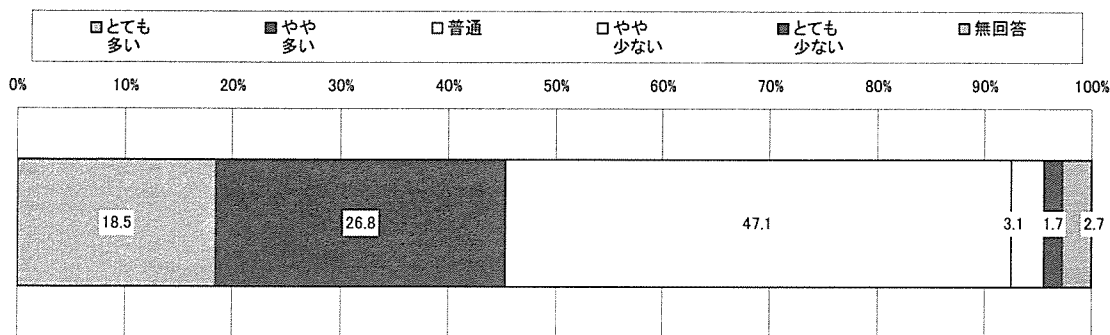


■【Q11-8】介護サービス情報の公表制度に伴う費用は妥当か<SA>

	全体	とても妥当	やや妥当	普通	あまり妥当だと思わない	ほとんど妥当だと思わない	無回答
調査数	876	2	22	123	349	369	11
構成比率(%)	100.0	0.2	2.5	14.0	39.8	42.1	1.3

毎年の介護サービス情報の公表の実施回数は妥当かについては、「普通」と答えた事業者が47.1%と、約半数の事業者が妥当と考えている。一方「とても多い」と答えた事業者が18.5%に「やや多い」(26.8%)とあわせると、45.3%が実施回数が多いと答えている。

問11-9. 毎年の介護サービス情報の公表の実施回数は妥当か n=876



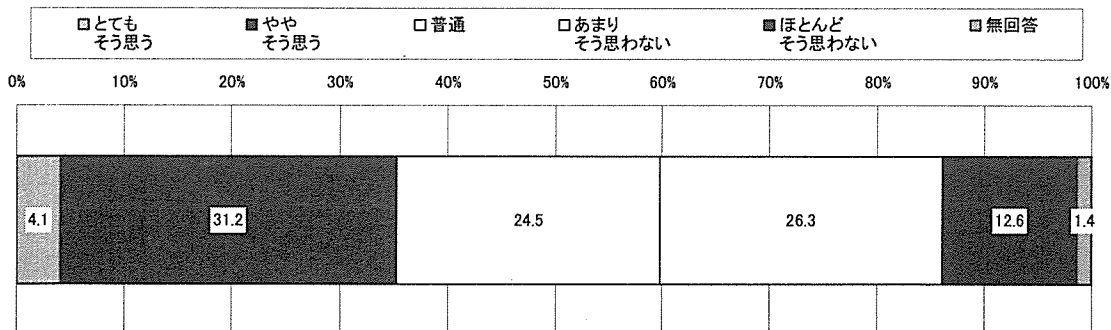
■【Q11-9】 毎年の介護サービス情報の公表の実施回数は妥当か<SA>

	全体	とても多い	やや多い	普通	やや少ない	とても少ない	無回答
調査数	876	162	235	413	27	15	24
構成比率(%)	100.0	18.5	26.8	47.1	3.1	1.7	2.7

公表制度を事業者から利用者への情報発信の1つだと思うかについては、「そう思わない」と答えた事業者の割合が38.9%（「あまりそう思わない」26.3%、「ほとんどそう思わない」12.6%）であり、「そう思う」と答えた事業者の割合を上回った。

「そう思う」と答えた事業者の割合は35.3%であった。（「とてもそう思う」4.1%、「ややそう思う」31.2%）

問11-10. 公表制度を事業者から利用者への情報発信の1つだと思うか n=876



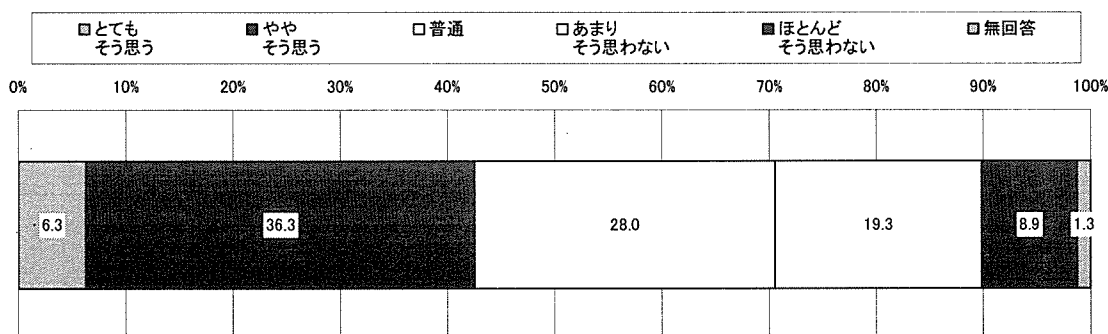
■【Q11-10】 公表制度を事業者から利用者への情報発信の1つだと思うか<SA>

	全体	とてもそう思う	ややそう思う	普通	あまりそう思わない	ほとんどそう思わない	無回答
調査数	876	36	273	215	230	110	12
構成比率(%)	100.0	4.1	31.2	24.5	26.3	12.6	1.4

公表制度を事業所のマネジメント等に活かそうと思うかについては、「そう思う」と答えた事業者の割合が42.6%（「とてもそう思う」6.3%、「ややそう思う」36.3%）であり、「そう思わない」と答えた事業者の割合を上回った。

「そう思わない」と答えた事業者の割合は28.2%であった。（「あまりそう思わない」19.3%、「ほとんどそう思わない」8.9%）

問11-11. 公表制度を事業所のマネジメント等に活かそうと思うか n=876



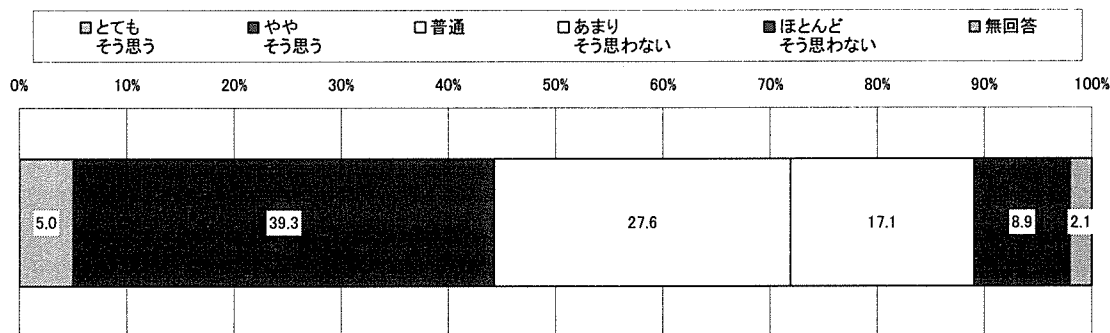
■ 【Q11-11】 公表制度を事業所のマネジメント等に活かそうと思うか<SA>

	全体	とても そう思う	やや そう思う	普通	あまり そう思わない	ほとんど そう思わない	無回答
調査数	876	55	318	245	169	78	11
構成比率(%)	100.0	6.3	36.3	28.0	19.3	8.9	1.3

公表制度の調査によってサービスの質が向上すると思うかについては、「そう思う」と答えた事業者の割合が44.3%（「とてもそう思う」5.0%、「ややそう思う」39.3%）であり、「そう思わない」と答えた事業者の割合を上回った。

「そう思わない」と答えた事業者の割合は26.0%であった。（「あまりそう思わない」17.1%、「ほとんどそう思わない」8.9%）

問11-12. 公表制度の調査によってサービスの質が向上すると思うか n=876



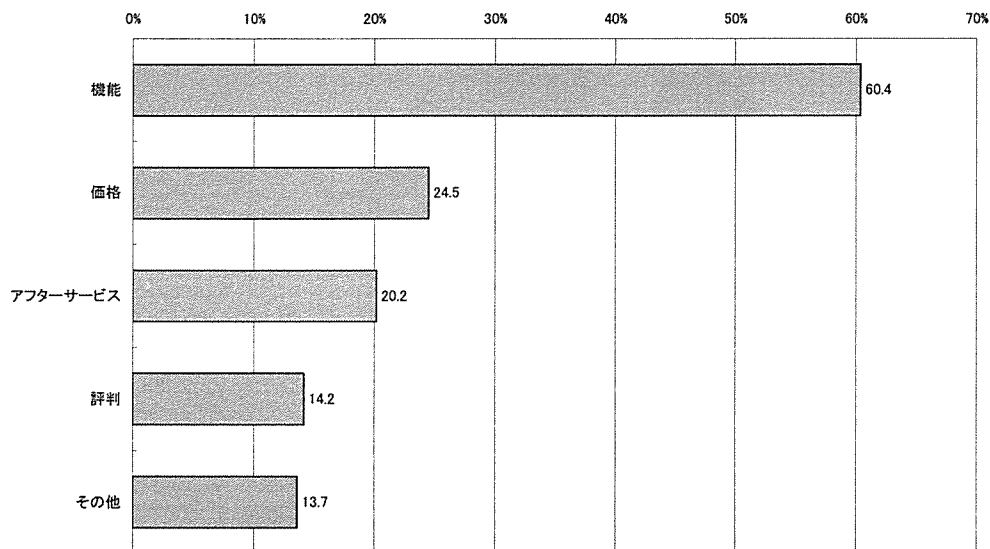
■ 【Q11-12】 公表制度の調査によってサービスの質が向上すると思うか<SA>

	全体	とても そう思う	やや そう思う	普通	あまり そう思わない	ほとんど そう思わない	無回答
調査数	876	44	344	242	150	78	18
構成比率(%)	100.0	5.0	39.3	27.6	17.1	8.9	2.1

(12) コンピューターのシステムについて

選定理由については、「機能」と答えた事業者が 60.4%と最も多く、以下、「価格」(24.5%)、「アフターサービス」(20.2%)の順となっている。

問12-①. 選定理由 n=1286

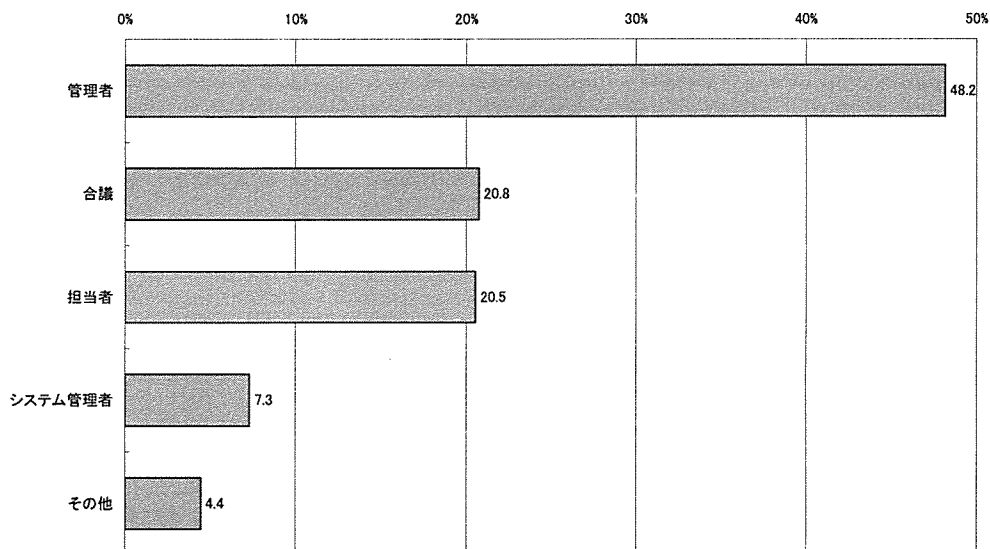


■選定理由 <MA>

	全体	機能	価格	評判	アフターサービス	その他	無回答
調査数	1286	544	221	128	182	123	88
構成比率(%)	100.0	60.4	24.5	14.2	20.2	13.7	9.8

導入決定者については、「管理者」と答えた事業者の割合が最も多く 48.2%、2番目に「合議」と答えた事業者の割合が多く 20.8%、3番目に「担当者」と答えた事業者の割合が多く 20.5%であった。

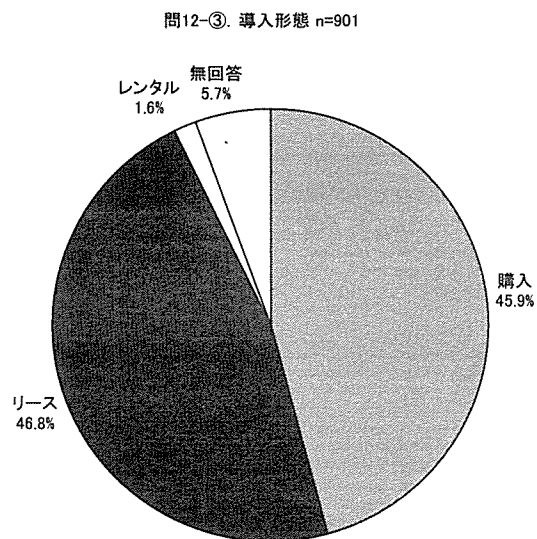
問12-②. 導入決定者 n=975



■導入決定者 <MA>

	全体	管理者	担当者	システム管理者	合議	その他	無回答
調査数	975	434	185	66	187	40	63
構成比率(%)	100.0	48.2	20.5	7.3	20.8	4.4	7.0

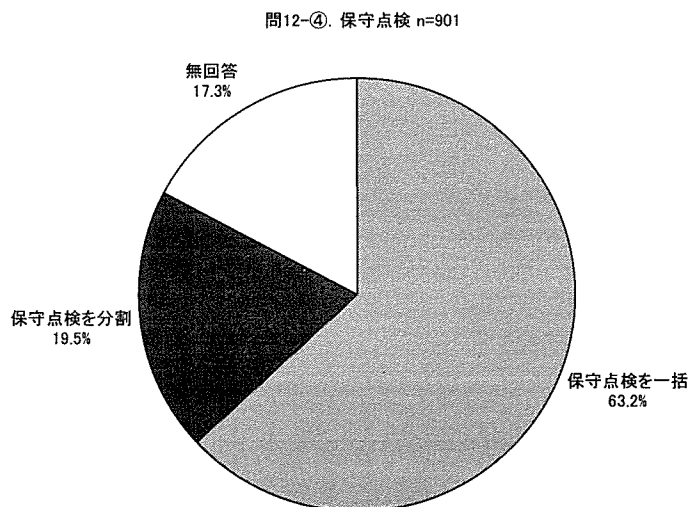
導入形態については、「リース」と答えた事業者の割合が最も多く 46.8%、2 番目に「購入」と答えた事業者の割合が多く 45.9%、3 番目に「レンタル」と答えた事業者の割合が多く 1.6%であった。



■導入形態<SA>

	全 体	購 入	リ ー ス	レ ン タ ル	無 回 答
調査数	901	414	422	14	51
構成比率(%)	100.0	45.9	46.8	1.6	5.7

保守点検については、「保守点検を一括」と答えた事業者の割合が 63.2%であり、「保守点検を分割」と答えた事業者の割合 19.5%を上回った。

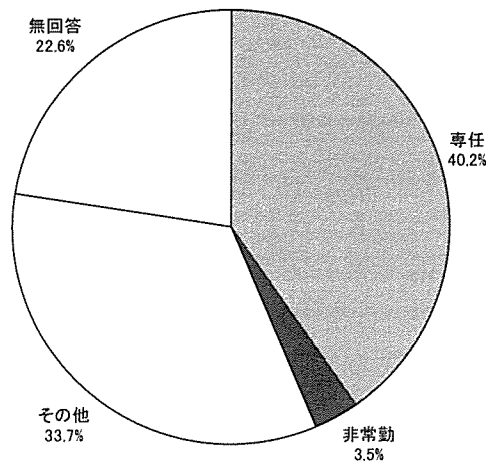


■保守点検 <SA>

	全 体	保守点検を一括	保守点検を分割	無回答
調査数	901	569	176	156
構成比率(%)	100.0	63.2	19.5	17.3

Q12-5 システム管理者については、「専任」と答えた事業者の割合が 40.2%であり、「非常勤」と答えた事業者の割合 3.5%を上回った。

問12-5. システム管理者 n=876



■ 【Q12-5】 システム管理者【施設で使用するシステムについて】 <SA>

	全 体	専 任	非 常 勤	そ の 他	無 回 答
調査数	876	352	31	295	198
構成比率(%)	100.0	40.2	3.5	33.7	22.6

3. クロス集計結果

(1) 経営・マネジメント上の問題

現在施設で抱えている経営・マネジメント上の問題について、人材確保、将来の見通し、経営状況、サービス提供の見直し、設備の老朽化の5点に関して、どの程度困っているかについて平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、「将来の見通し」と「施設の老朽化」については経常利益の推移がマイナスの事業所ほど困っている（大変困っている＋やや困っている）割合が高くなっている。「人材確保」については、『10%以上増加』の事業所で困っている割合が88.0%、『10%以上減少』の事業所でも82.3%と、経常利益が増加している事業所、減少している事業所とも困っていることがわかる。「経営状況」、「サービス提供の見直し」については、『横ばい』の事業所が困っている割合が他と比較して最も低くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q1-1】人材確保【現在抱えている経営・マネジメント上の問題】

	合計	大変困っている	やや困っている	どちらとも言えない	あまり困っていない	ほとんど困っていない	無回答
全体	876 100.0	303 34.6	408 46.6	73 8.3	71 8.1	11 1.3	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	10 40.0	12 48.0	1 4.0	2 8.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	12 25.0	22 45.8	7 14.6	7 14.6	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	99 33.4	149 50.3	24 8.1	19 6.4	2 0.7	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	113 33.6	155 46.1	29 8.6	29 8.6	7 2.1	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	55 40.4	57 41.9	11 8.1	10 7.4	1 0.7	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q1-2】将来の見通し【現在抱えている経営・マネジメント上の問題】

	合計	大変困っている	やや困っている	どちらとも言えない	あまり困っていない	ほとんど困っていない	無回答
全体	876 100.0	166 18.9	348 39.7	309 35.3	39 4.5	4 0.5	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	5 20.0	6 24.0	12 48.0	2 8.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	7 14.6	15 31.3	20 41.7	5 10.4	-	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	35 11.8	123 41.6	119 40.2	14 4.7	2 0.7	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	67 19.9	142 42.3	112 33.3	11 3.3	2 0.6	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	47 34.6	50 36.8	32 23.5	5 3.7	-	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q1-3】経営状況【現在抱えている経営・マネジメント上の問題】

	合計	大変困っている	やや困っている	どちらとも言えない	あまり困っていない	ほとんど困っていない	無回答
全体	876 100.0	128 14.6	291 33.2	331 37.8	99 11.3	16 1.8	11 1.3
10%以上増加	25 100.0	4 16.0	7 28.0	9 36.0	4 16.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	3 6.3	12 25.0	14 29.2	16 33.3	3 6.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	14 4.7	71 24.0	157 53.0	43 14.5	9 3.0	2 0.7
5%以上減少	336 100.0	56 16.7	139 41.4	111 33.0	25 7.4	2 0.6	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	46 33.8	54 39.7	26 19.1	7 5.1	1 0.7	2 1.5